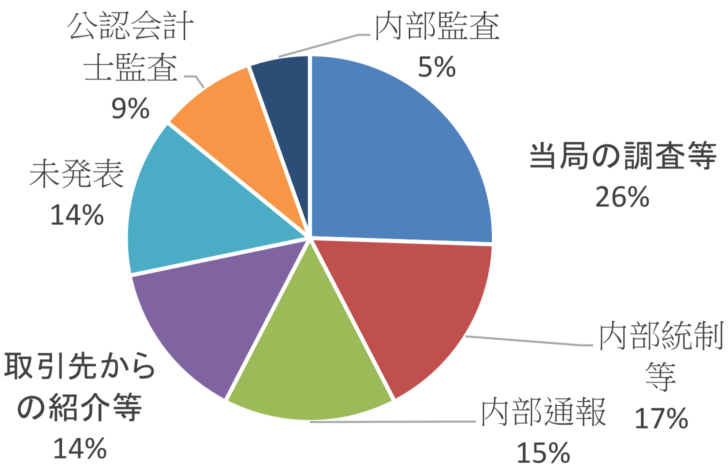
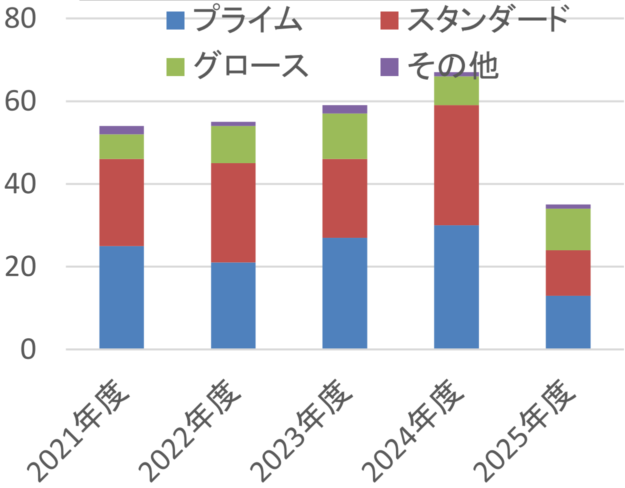
	会計不正発覚時期	会計不正内容	影響額	会社への影響	監査法人への影響
カネボウ	2002・2003年度	粉飾決算	5期累計2千億円超の利益過大継承	上場廃止	担当者逮捕、2カ月間の業務停止
オリンパス	2011年11月	投資損失隠し	約950億円	祖業のカメラ事業売却	日本公認会計士協会の監査基準・実務指針の強化
東芝	2015年2月	部品取引・工事進行基準、在庫評価などの不正	7期で累計1,518億円利益水増し	大規模な事業再編、2023年上場廃止	3ヵ月の業務停止、監査法人解任、日本公認会計士協会の自主規制強化

会計不正の発覚経路
（2021年度～2025年度までの184件）



公認会計士協会「上場会社等における会計不正の動向(2025年版)」より作成

不適切会計開示推移



※東京商工リサーチ調査資料より（2022年3月以前の東証1部はプライム、東証2部ジャスダックははスタンダードに算入）